

今年度本校の教育の成果を検証するために、3種類のアンケート調査(生徒・保護者・教職員)を行いました。

とても…ている・A=4点 時々…ている・B=3点 あまり…ていない・C=2点 全然…ていない・D=1点

学校運営委員会の評価

生徒アンケート		保護者アンケート		教職員アンケート		分析・対策	学校運営委員会の評価				
	平均 (単位:点)	質問項目	平均 (単位:点)	質問項目	平均 (単位:点)		評価		コメント		
1	3.2 ↓(3.4)	① 学校は、目指す生徒像である「自ら行動し、協力し合い、学びに向かう生徒」について、授業や部活動などで具体的に取り組んでいますか。 ② 学校は、目指す学校像である「安心・安全に過ごせる笑顔あふれる学校」となるよう、教職員が一同となって取り組んでいますか。 ③ 先生方は、目指す教師像である「生徒の良さを引き出し伸ばす教師」として、授業や部活動などで具体的に取り組んでいますか。	3.1 →(3.1) 2.9 →(2.9) 3.0 →(3.0)	学校教育目標の示す『力のある生徒』について全教職員の共通理解が図られ、教育活動が推進されている。 「安心できる学校」、「信頼できる学校」、「創造できる学校」として、学年や分掌が組織的に取り組んでいる。 「素直さと強さのある教職員」「芯の太さと柔軟性を兼ね備えた教職員」「教育的な愛情の豊かな教職員」「専門的知識と指導技術のある教職員」を目指し、教育活動に取り組んでいる。	3.0 ↑(2.9) 2.9 →(2.9) 2.7 ↓(2.9)	・学校経営の方針は、教職員には浸透しつつあるが、「目指す教師の姿(3項目)」がやや達成できていないと感じる者がいる。 ↓ 挙げられている教職員像をすべて達成することは難しいが、「その姿を目指して取り組んでいる」と全教職員が思えるよう互いに切磋琢磨し合う。 【具体的な取り組み】 ☆年度末反省にむけて部会会議のための時間の確保 部会内で検討する場を設けることで、係単独ではなく教職員相互の関わりの中で業務を行うようにする。 ☆改善の根拠と方針が明確な指導計画の作成。	A	A	B	B	○各教員の不断の努力に敬服いたします。 ○人間の関わりの中での目標達成は難しいものです。がんばって下さい。 ○CS、PTAと組織化を続けていくこと。連帯感をもってもらうのは大変ですが、CSとしては応援していくことを続けていきたいと思っております。 ●学校経営方針が昨年度と変わった1年目だからということで、A評価がOなののでしょうか。2年目に期待します。 ●PTA行事に参加しないのか、したくないのか。関心がないのか、あるけど忙しいのか、関わりたくないのか、保護者の声が聴けるといいですね。 ●PTA行事の参加者が少ないのは残念です。何か工夫が必要だと思っております。
6	3.7 ↓(3.8)	⑧ 学校は、いじめアンケートやQUなどの調査を活用し、いじめの早期発見に努め、いじめに対して適切な対応をできていると思いませんか。	2.9 ↑(2.8)	いじめ防止委員会を中心に、外部機関等とも連携しながら組織的にいじめ防止対策を推進している。	2.9 →(2.8)	・『いじめ』に関する項目は評価が上がっている。また、今年度はいじめの事例は見られない。 ↓ 今までどおり、定期的な教育相談やアンケート、日常の見守りや教員間の情報交換など細やかに行っていく。	A	A	B	B	○いじめ発生後の適切な対応を保護者の期待するところでは。
14	3.1 ↓(3.5)	⑨ 学校は、規律を重んじ、相手に対して思いやる心を育む指導を進めていますか。	2.9 ↓(3.0)		2.9 ↓(3.0)	・『いじめ』に関する項目は前期と比べると、生徒・保護者・教職員全てで値が下がっている。 ＜1年生の傾向と分析＞ 生徒・保護者ともに下がっている。学習内容が2学期になり難しくなっているのに加えて、テストの回数も増え、対応しきれなかった可能性あり。 ↓ 苦手意識を引きずらせると益々意欲が下がっていくので、3学期励まし、学習へ向かわせ達成感を味わわせられるような授業づくり等を行う。 ＜2年生の傾向と分析＞ 非常に自己肯定感が低い。全般的に意欲も低い。学習に対しては苦手意識を持っている生徒が多くあきらめ気味な発言も多く耳にする。 ↓ 3学期できることをコツコツ取り組ませ認め、少しでも自信を持たせて3年生に進級させるよう全教職員で臨む。 ＜3年生の傾向と分析＞ 受験に向け今までどおり落ち着いて学習に取り組ませる。	A	A	B	B	○学年に合わせた進路指導を期待しています。 ○改めて取り組みを立てていることは、とても良いと思います。方法はたくさんあります。全体として、これが良いと思う方向性で支援して良いと思います。 ○放課後学習、朝読書、自主的居残り学習にTT、少人数指導と有効だと思われることはかなりやられていると思う。 ●問題を抱えた生徒たちの保護者との連携はどうなっているのだろうか。 ●学習に対して苦手意識を持っている生徒がいるので、よりよい指導を望みます。
4	2.9 ↓(3.1)	⑥ 学校は、生徒一人一人に学習の基礎・基本の習得を図る取り組みを進めていますか。 ⑦ 学校は、生徒一人一人に家庭学習の定着を図る取り組みを進めていますか。	2.9 ↓(3.0) 2.8 ↓(3.0)	授業や行事等が年間計画にもとづいて適切に実施されている。 落ち着いた学習環境のもとで授業が進められ、適切に評価がされている。	3.1 ↓(3.2) 2.9 ↓(3.2)	・『学習』に関する項目は前期と比べると、生徒・保護者・教職員全てで値が下がっている。 ＜1年生の傾向と分析＞ 生徒・保護者ともに下がっている。学習内容が2学期になり難しくなっているのに加えて、テストの回数も増え、対応しきれなかった可能性あり。 ↓ 苦手意識を引きずらせると益々意欲が下がっていくので、3学期励まし、学習へ向かわせ達成感を味わわせられるような授業づくり等を行う。 ＜2年生の傾向と分析＞ 非常に自己肯定感が低い。全般的に意欲も低い。学習に対しては苦手意識を持っている生徒が多くあきらめ気味な発言も多く耳にする。 ↓ 3学期できることをコツコツ取り組ませ認め、少しでも自信を持たせて3年生に進級させるよう全教職員で臨む。 ＜3年生の傾向と分析＞ 受験に向け今までどおり落ち着いて学習に取り組ませる。	A	A	A	B	○学年に合わせた進路指導を期待しています。 ○改めて取り組みを立てていることは、とても良いと思います。方法はたくさんあります。全体として、これが良いと思う方向性で支援して良いと思います。 ○放課後学習、朝読書、自主的居残り学習にTT、少人数指導と有効だと思われることはかなりやられていると思う。 ●問題を抱えた生徒たちの保護者との連携はどうなっているのだろうか。 ●学習に対して苦手意識を持っている生徒がいるので、よりよい指導を望みます。
13	3.0 →(3.0)			総合の時間や道徳の授業は、それぞれの目標に向けて、計画的に実施されている。	2.9 ↓(3.2)	・上記したように1、2年生については自己肯定感が下がってきている。自信をもてないことから周りへの不信感などが生まれ、「陰口、嫌がらせ」したり、されているように感じているのではない。 ↓ 自己肯定感を持てるように、学習面だけではなく学校生活、学級や委員会などでの活動、部活動など意図的・計画的に生徒を褒め、認める場を設定し、とにかく自信を持たせて、卒業、進級させるようにする。	A	A	A	B	○問題に対応、解決できる柔軟性を備えた生徒育成を望みます。 ○数値化できない部分です。とにかく…という言葉は決意を感じます。頑張りましょう。 ○学校だけで「自己肯定感」の低い子どもの意識を高めていくのはとても、難しいと思っております。 ●⑧の保護者アンケートでC,Dが多いので、いじめに対しての適切な対応について考える必要があるのでは。
5	3.3 ↓(3.5)			進路指導・進路事務が適切に進められている。	3.4 ↑(3.3)	・『学習』に関する項目は前期と比べると、生徒・保護者・教職員全てで値が下がっている。 ＜1年生の傾向と分析＞ 生徒・保護者ともに下がっている。学習内容が2学期になり難しくなっているのに加えて、テストの回数も増え、対応しきれなかった可能性あり。 ↓ 苦手意識を引きずらせると益々意欲が下がっていくので、3学期励まし、学習へ向かわせ達成感を味わわせられるような授業づくり等を行う。 ＜2年生の傾向と分析＞ 非常に自己肯定感が低い。全般的に意欲も低い。学習に対しては苦手意識を持っている生徒が多くあきらめ気味な発言も多く耳にする。 ↓ 3学期できることをコツコツ取り組ませ認め、少しでも自信を持たせて3年生に進級させるよう全教職員で臨む。 ＜3年生の傾向と分析＞ 受験に向け今までどおり落ち着いて学習に取り組ませる。	A	A	A	B	○問題に対応、解決できる柔軟性を備えた生徒育成を望みます。 ○数値化できない部分です。とにかく…という言葉は決意を感じます。頑張りましょう。 ○学校だけで「自己肯定感」の低い子どもの意識を高めていくのはとても、難しいと思っております。 ●⑧の保護者アンケートでC,Dが多いので、いじめに対しての適切な対応について考える必要があるのでは。
14	3.1 ↓(3.5)	⑧ 学校は、いじめアンケートやQUなどの調査を活用し、いじめの早期発見に努め、いじめに対して適切な対応をできていると思いませんか。	2.9	いじめは許されないという態度を表明するとともに、アンケート・QU・教育相談など未然防止対策を推進している。 問題行動への対応や基本的な生活習慣の指導は明確な基準のもと組織的かつ適切に進められている。	3.4 ↑(3.0) 2.9 ↓(3.0)	・上記したように1、2年生については自己肯定感が下がってきている。自信をもてないことから周りへの不信感などが生まれ、「陰口、嫌がらせ」したり、されているように感じているのではない。 ↓ 自己肯定感を持てるように、学習面だけではなく学校生活、学級や委員会などでの活動、部活動など意図的・計画的に生徒を褒め、認める場を設定し、とにかく自信を持たせて、卒業、進級させるようにする。	A	A	B	C	○問題に対応、解決できる柔軟性を備えた生徒育成を望みます。 ○数値化できない部分です。とにかく…という言葉は決意を感じます。頑張りましょう。 ○学校だけで「自己肯定感」の低い子どもの意識を高めていくのはとても、難しいと思っております。 ●⑧の保護者アンケートでC,Dが多いので、いじめに対しての適切な対応について考える必要があるのでは。
4	2.9 ↓(3.1)			生徒会活動は、生徒会役員・各委員会と学級が連携し、全校一体となって運営されている。	2.9 ↓(3.1)	・上記したように1、2年生については自己肯定感が下がってきている。自信をもてないことから周りへの不信感などが生まれ、「陰口、嫌がらせ」したり、されているように感じているのではない。 ↓ 自己肯定感を持てるように、学習面だけではなく学校生活、学級や委員会などでの活動、部活動など意図的・計画的に生徒を褒め、認める場を設定し、とにかく自信を持たせて、卒業、進級させるようにする。	A	A	B	C	○問題に対応、解決できる柔軟性を備えた生徒育成を望みます。 ○数値化できない部分です。とにかく…という言葉は決意を感じます。頑張りましょう。 ○学校だけで「自己肯定感」の低い子どもの意識を高めていくのはとても、難しいと思っております。 ●⑧の保護者アンケートでC,Dが多いので、いじめに対しての適切な対応について考える必要があるのでは。
2	3.7 →(3.7)			体力向上のために、学校全体で取り組んでいる。	2.7 ↓(2.8)	・上記したように1、2年生については自己肯定感が下がってきている。自信をもてないことから周りへの不信感などが生まれ、「陰口、嫌がらせ」したり、されているように感じているのではない。 ↓ 自己肯定感を持てるように、学習面だけではなく学校生活、学級や委員会などでの活動、部活動など意図的・計画的に生徒を褒め、認める場を設定し、とにかく自信を持たせて、卒業、進級させるようにする。	A	A	B	C	○問題に対応、解決できる柔軟性を備えた生徒育成を望みます。 ○数値化できない部分です。とにかく…という言葉は決意を感じます。頑張りましょう。 ○学校だけで「自己肯定感」の低い子どもの意識を高めていくのはとても、難しいと思っております。 ●⑧の保護者アンケートでC,Dが多いので、いじめに対しての適切な対応について考える必要があるのでは。
3	3.1 ↓(3.2)			部活動の指導や活動内容は、その意義をふまえて適切に進められている。	2.8 →(2.8)	・上記したように1、2年生については自己肯定感が下がってきている。自信をもてないことから周りへの不信感などが生まれ、「陰口、嫌がらせ」したり、されているように感じているのではない。 ↓ 自己肯定感を持てるように、学習面だけではなく学校生活、学級や委員会などでの活動、部活動など意図的・計画的に生徒を褒め、認める場を設定し、とにかく自信を持たせて、卒業、進級させるようにする。	A	A	B	C	○問題に対応、解決できる柔軟性を備えた生徒育成を望みます。 ○数値化できない部分です。とにかく…という言葉は決意を感じます。頑張りましょう。 ○学校だけで「自己肯定感」の低い子どもの意識を高めていくのはとても、難しいと思っております。 ●⑧の保護者アンケートでC,Dが多いので、いじめに対しての適切な対応について考える必要があるのでは。
		⑩ 学校は、生徒の安全や健康に配慮した指導に努めていますか。	3.1 →(3.1)	校舎内外の環境美化を計画的に進め、清掃活動などは適切に進められている。 給食指導は適切に行われ、衛生的に楽しくマナーを守って食事をしている。	3.1 →(3.1) 3.1 ↑(3.0)	・生徒の『食習慣』に関わっては比較的高い。それに対して教職員の『体力向上』の値が低い。 ↓ 食習慣は保護者の協力に感謝し、今後も協力をお願いする。『体力向上』については、個に応じた取組を教職員も生徒もするよう働きかける。	A	A	A	B	○問題に対応、解決できる柔軟性を備えた生徒育成を望みます。 ○数値化できない部分です。とにかく…という言葉は決意を感じます。頑張りましょう。 ○学校だけで「自己肯定感」の低い子どもの意識を高めていくのはとても、難しいと思っております。 ●⑧の保護者アンケートでC,Dが多いので、いじめに対しての適切な対応について考える必要があるのでは。
				学校配当予算について、職員に周知され、適切に執行されている。	3.0	・上記したように1、2年生については自己肯定感が下がってきている。自信をもてないことから周りへの不信感などが生まれ、「陰口、嫌がらせ」したり、されているように感じているのではない。 ↓ 自己肯定感を持てるように、学習面だけではなく学校生活、学級や委員会などでの活動、部活動など意図的・計画的に生徒を褒め、認める場を設定し、とにかく自信を持たせて、卒業、進級させるようにする。	A	A	A	B	○問題に対応、解決できる柔軟性を備えた生徒育成を望みます。 ○数値化できない部分です。とにかく…という言葉は決意を感じます。頑張りましょう。 ○学校だけで「自己肯定感」の低い子どもの意識を高めていくのはとても、難しいと思っております。 ●⑧の保護者アンケートでC,Dが多いので、いじめに対しての適切な対応について考える必要があるのでは。
				配分旅費について、職員に周知され、計画的に執行されている。	2.9	・上記したように1、2年生については自己肯定感が下がってきている。自信をもてないことから周りへの不信感などが生まれ、「陰口、嫌がらせ」したり、されているように感じているのではない。 ↓ 自己肯定感を持てるように、学習面だけではなく学校生活、学級や委員会などでの活動、部活動など意図的・計画的に生徒を褒め、認める場を設定し、とにかく自信を持たせて、卒業、進級させるようにする。	A	A	A	B	○問題に対応、解決できる柔軟性を備えた生徒育成を望みます。 ○数値化できない部分です。とにかく…という言葉は決意を感じます。頑張りましょう。 ○学校だけで「自己肯定感」の低い子どもの意識を高めていくのはとても、難しいと思っております。 ●⑧の保護者アンケートでC,Dが多いので、いじめに対しての適切な対応について考える必要があるのでは。

※回収率 85.4% (全体) 41/48家庭

